

施工説明書

高気密型床下点検口 (300×300タイプ) 標準型

この度は本製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。
正しく取り付けいただくために、また製品の性能・品質・安全性を確保するために、この施工説明書をよくお読みいただき施工してください。
施工説明書は工事終了後、お客様にお渡しください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●表示内容と記号の意味は、次のようになっています。

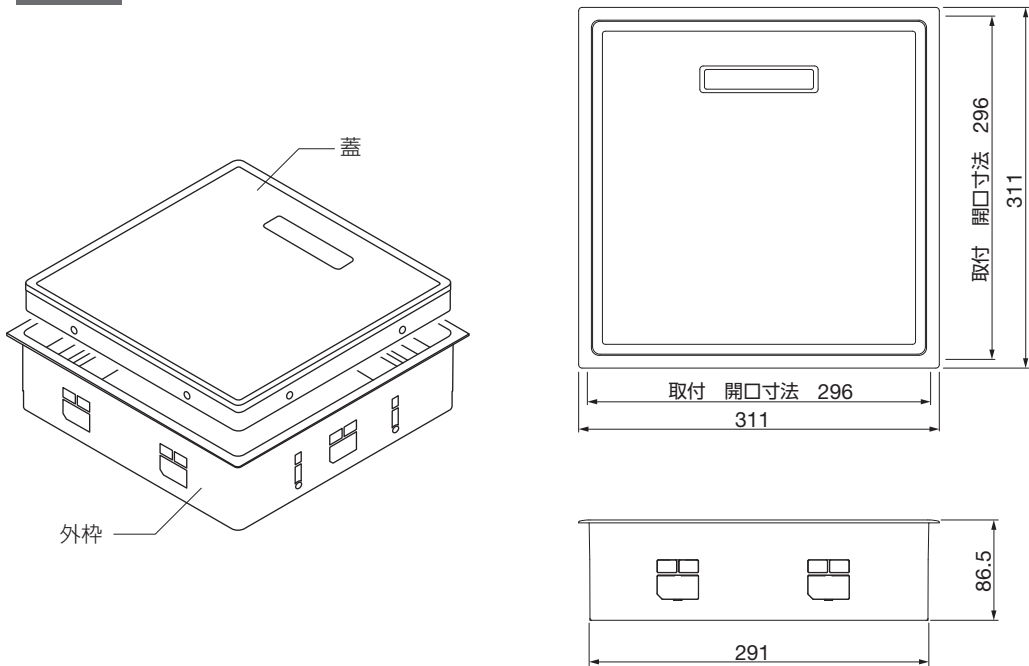
	この記号は、禁止の行為を示しています。		この記号は必ず実行していただく「指示」内容を示しています。
---	---------------------	---	-------------------------------

⚠ 注意	
 禁止	樹脂製ですので、火気の使用や溶剤の使用に注意してください。
	樹脂製ですので、熱源(投光器など)のそばに置かないでください。
	保管は直射日光の当たる場所や高温になる場所を避けてください。変形・破損の原因となります。

種類	適用	品番
高気密型床下点検口 (標準型)	300×300タイプ	SPF-R3030F12

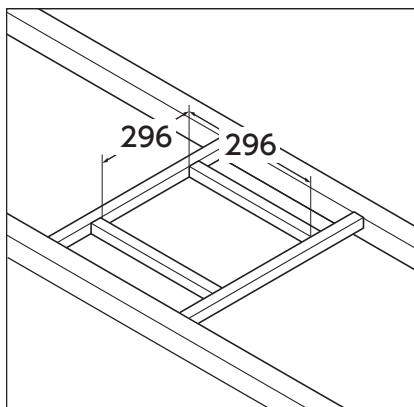
※収納庫はご用意しておりません。

製品図



下地を作り、床下点検口の外枠を取り付けます

- 1** 300×300タイプは296×296mmの開口部が必要です。

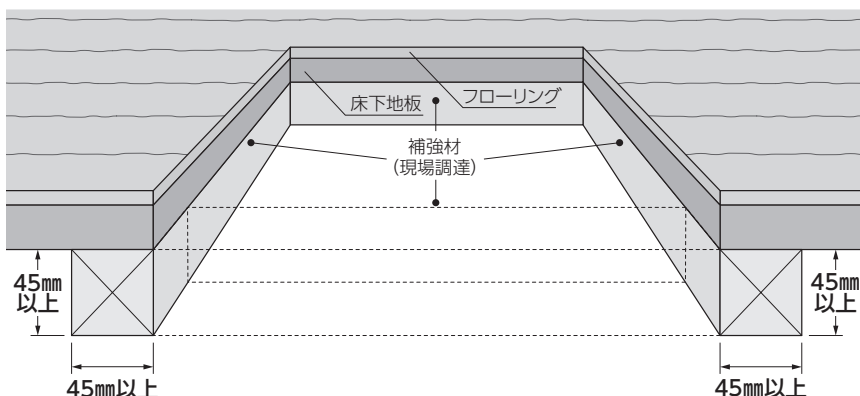


- 2** 補強材で四方に下地を組みます。床下地板の厚みに応じて補強材の必要寸法が異なりますのでご注意ください。

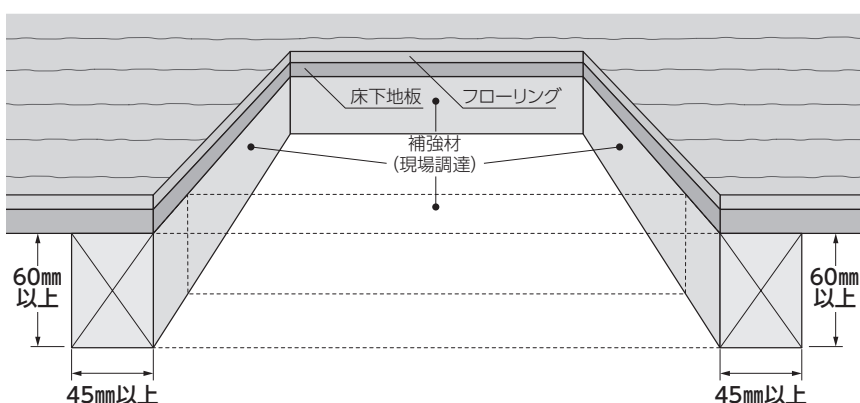
※補強材には乾燥材をご使用ください。

※床の開口部が荷重に耐えられるよう、下地組みは十分強度が確保できるように施工してください。

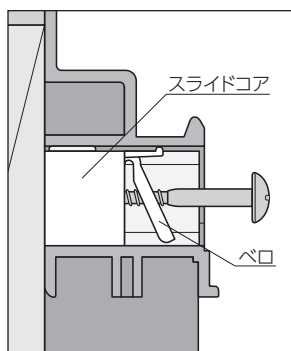
〈床下地板の厚みが24mm以上の場合〉



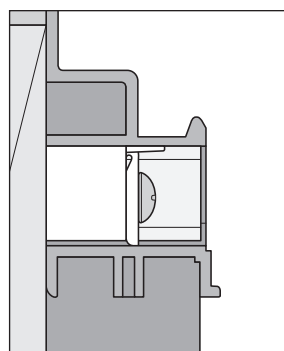
〈床下地板の厚みが24mm未満の場合〉



- 3** 2に外枠を取り付けます。外枠側面に同梱しているスライドコアを奥までさし込み、木ネジで補強材(現場調達)に取り付けます。

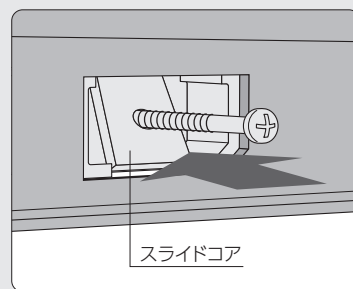


木ネジは必ず
水平に入れてください。



ペロがまっすぐ立つまで
木ネジを留め付けてください。

スライドコアは、中央部分から留め付けてください。全てのスライドコアがしっかりと留め付けられていることを確認してください。



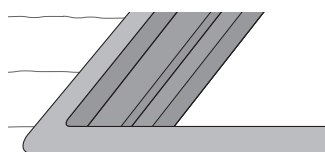
●300×300タイプ



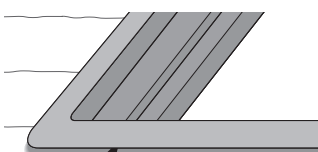
6箇所

！注意

外枠とフロア面にすき間がないことを必ず確認してください。すき間があると、外枠が割れたり、気密性を損なう原因となります。



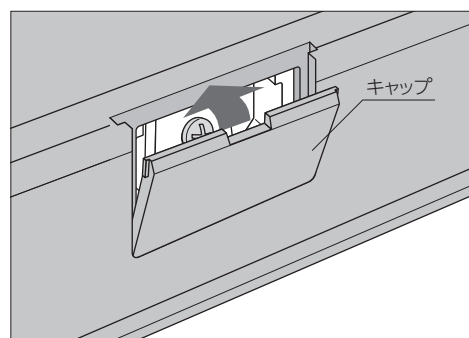
隙間なし



浮いている

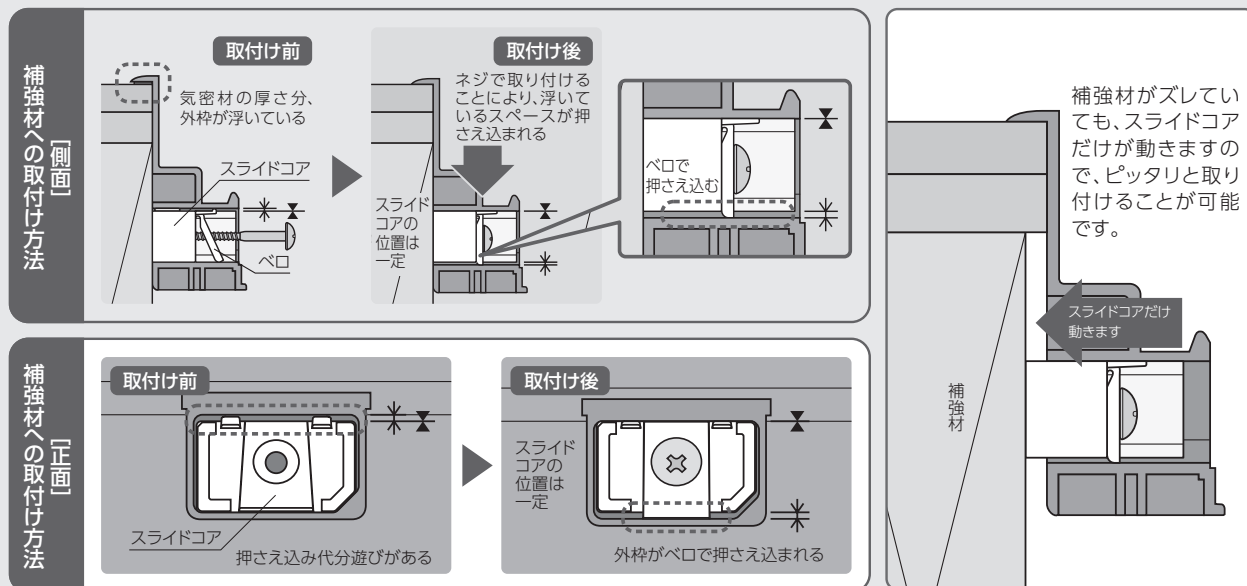


- 4** 3で取り付けした外枠に同梱していますキャップをセットしてください。



■スライドコアの取り付けについてのお願い

下記の図の通り、外枠をフロア面に置きフリーハンドでスライドコアを取り付けると(スライドコアは、あらかじめ外枠の奥までしっかりセットしておいてください)スライドコアだけが補強材方向に動き、ベロが外枠の気密材の厚さ分押さえ込みフロア面とピッタリ納まります。スライドコアは、外枠に手を触れずフリーハンドで取り付け頂きますよう、お願いいたします。



2

点検口の蓋を組み立てます

❗ 注意:インパクトドライバーは使用しないでください。

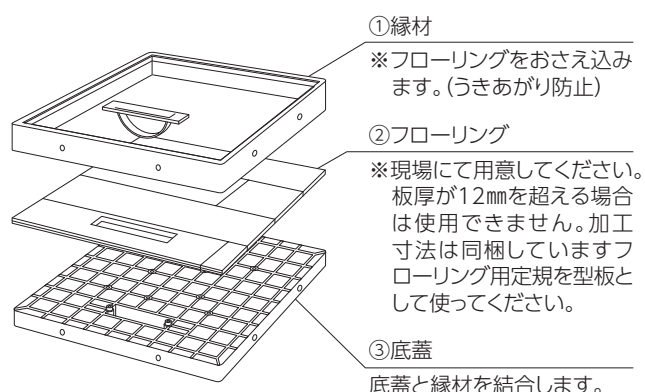
フローリング合わせタイプ(SPF-R3030F12)

板厚12mm専用タイプ

※板厚12mmに対応します。
※フローリングは、F ☆☆☆☆をご使用ください。

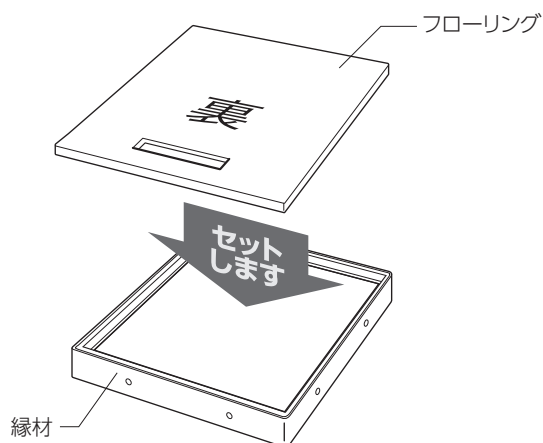
❗ 注意:フローリングに著しいソリがある場合は、蓋にガタツキが発生する場合がありますのでご注意ください。

フローリング切断寸法 277mm × 277mm

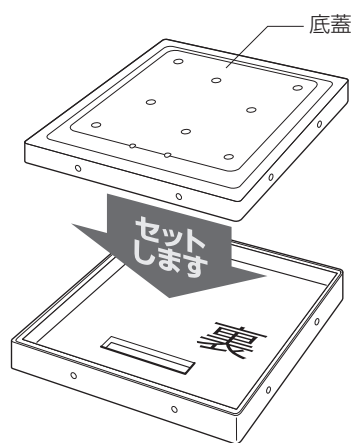


次の手順で組み立てていきます。

1 縁材にフローリングをセットします。



2 1に底蓋をセットします。

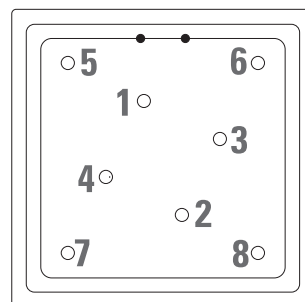


3 2を同梱されているネジで留め付けていきます。その前に次の点を、ご確認ください。

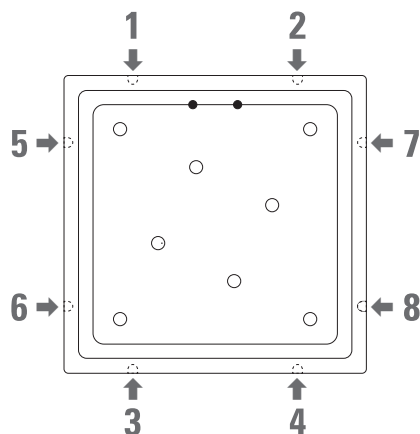
- 手回し、またはトルクを小さくして電動ドライバーで留め付けてください。
- ネジを強く締めると、空回りして効かなくなったり、破損の原因となります。
- 作業は必ず平らな面で行ってください。

4 同梱しています蓋組立用の長いネジ (4×16) で、下図の順番で留め付けていきます。

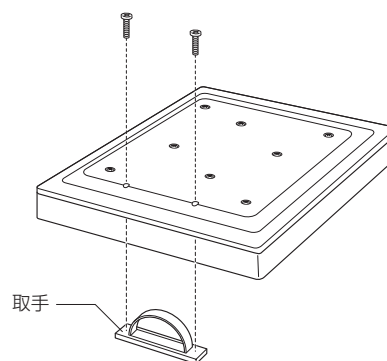
※光沢のあるフローリングは付属のワッシャーをご使用ください。フローリング面に突起が出る恐れがあります。



5 次に同梱しています蓋組立用の短いネジ (4×10) で縁材と底蓋を下図の順番で留め付けていきます。



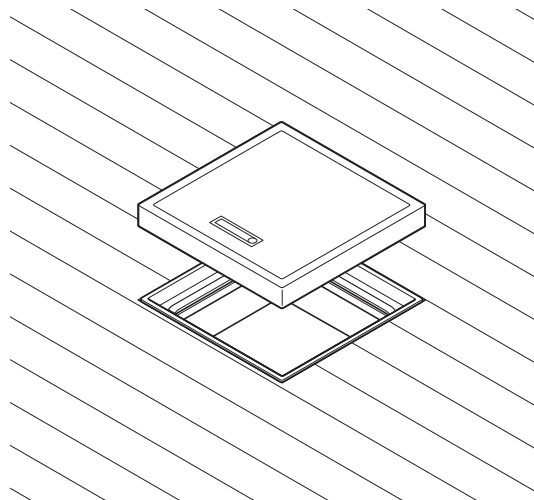
6 取手を取り付けます。取手の切り欠き部にはめ込み、裏から同梱しています小ネジ (M4×16) をドライバー(手回し)で留め付けます。



3

蓋を取付けます。

1 蓋を外枠へセットし、開閉に支障がないか、ガタツキがないかを確認してください。



4

施工後の確認

下記の項目について、施工後の確認をしてください。

チェック項目	チェック
スライドコアが全て取り付けられ、しっかりキャップがされていますか？ 1 の 4	
蓋の開閉はスムーズですか？	
組み立てた蓋にガタツキはありませんか？	
外枠がフロア面にすき間なく取り付けられていますか？	

Joto

本製品に関するお問い合わせは



ダイヤル【J】0120-106011

受付時間(土・日・祝を除く) 9:00~12:00/13:00~16:00

城東テクノホームページ

Joto 

<https://www.joto.com>



Information

※Joto製品は、PL法に基づく製品保証体制を取っております。
※製品の仕様は予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。